

稲城市議会 会派

起風会

子育て世代、腹をくくった脱サラ議員2名。二期目も皆様のご信任に誠心誠意応えます!!

中田中の二期目 1年間の総括

市議会議員は、議会で市に直接質疑ができるという恵まれた立場にあります。その機会を最大限活用して、住民福祉の向上を図るのが務めです。その機会を最大限活かすには、市に対して「いい質問」ができなければ話になりません。私が一期4年の経験から学んだ「コツ」は3つあります。

1. 自分の強みを活かすこと
行政のプロである職員には付け焼刃の知識や経験では歯が立ちませんので、自分の得意分野で勝負します。私の場合はITコンサルタントや教育委員の経験を踏まえ、ICT活用や戦略策定、教育分野などとなります。

2. 自らの現場体験に基づくこと
地域防災や地域コミュニティなど、自分の関心のあつ分野については、自らが地域活動の現場（自主防災組織や夏祭りなど）で汗をかき、そこで気づいた課題や問題意識を市に問いただします。

3. 外部からの学びを反映すること
自分の過去や地元での経験だけでは、どうしても視野が狭くなります。積極的にセミナーや展示会などに足を運び、情報収集を行います（昨年度は有料・無料合わせてセミナーを41日受講）。そこで得られた新しい知識を質問に取り込みます。

自助・共助に対する意識改革、といった内容の質問をしてきました。

市民の利便向上、不安払拭を着実に!

二期目当選から一年、4回の本会議と無数の委員会を経た春。これまでの提案に花が咲き、実を結びつつあります。



初当選時の平成23年第3回定例会で提案した「観光担当の設置」は、従来の経済課を経済観光課に変え、観光担当課長を新規設置、この3月に稲城市観光基本計画が策定される迄に至りました。そして直近の4月23日には『いなぎ発信基地ペアテラス』がJR南武線稲城長沼駅高架下に開設されます。

また、すでに工事が着工している（仮称）稲城消防出張所も平成29年4月の開所に向けて着々と工事が進み、併せて同地の平尾・坂浜・若葉台置もこの度東京都の協力を得て先日実現致しました。



本年は稲城青年会議所第41代理事長、消防団班長という成長の場をいただきました。地域活性化に、消防操法大会に、全力で取り組む所存です!

◆議員番号14番、鈴木誠 すずきまこと (33歳)

法政大卒→(株)リクルートメディアコミュニケーションズ(現RCO)。結婚を機に幼少期を過ごした平尾へ。平成23年稲城市議会議員初当選、現在2期目。昭和57年5月生、O型。妻子(娘3人)、親世帯、愛犬1匹と昔ながらの「大家族暮らし」を実践中。

【役職・資格等】・稲城市議会議員(二期・現職最年少)・同建設環境委員会委員・同議会運営委員会委員・多摩川衛生組合議会議員・稲城市消防団第六分団班長・稲城青年会議所理事長・稲城市バドミントン連盟(市男子代表選手)・稲城まちかど楽友協会理事・杉山神社奉賛会理事・平尾宅地分譲自治会事務局長・平尾宅地分譲自主防災組織本部委員・日本防災士機構認定防災士・日本赤十字社救急法救急員・関東総合通信局陸上特殊無線技士・法政経友会会員・林英臣政経塾塾生(第9期)、他



www.inagi.info

◆議員番号13番、中田中 なかたあたる (46歳)

都立科学技術大(現首都大)卒→日本HP、日本IBM。第2子誕生を機に自然・教育環境の充実した稲城市に惚れ込み転居。若葉台ワルツの杜在住。平成20年に稲城市教育委員、平成23年に稲城市議会議員初当選、現在2期目。昭和44年6月生まれB型、妻子(息子1娘1)愛犬1匹と同居。

【役職・資格等】・稲城市議会議員(二期)・同福祉文教委員会委員長・稲城市土地開発公社 評議員・稲城市青少年問題協議会 委員・青少年育成若葉台地区委員会 地区委員・若葉台体育振興会 会員・若葉台夏祭り実行委員会 委員・若葉台ワルツの杜自治会 役員・若葉台ワルツの杜管理組合法人理事長・若葉台ワルツの杜自主防災組織本部長・若葉台ワルツの杜防火管理者・日本防災士機構 認定防災士、他



www.ataru-nakata.com

